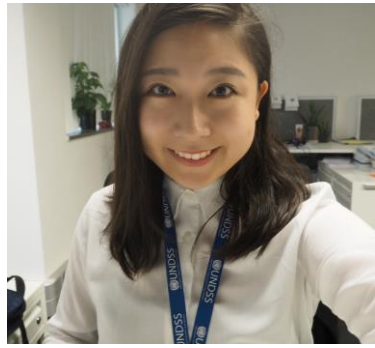



ふりがな氏名	かとう まこ	都道府県	愛知県	
	加藤 茉子			
所属/肩書	国際教養大学・国際教養学部グローバルスタディズ課程			
私のESD活動	UN University Volunteer (UNESCO、ベトナム)やMEXT(日本ユネスコ国内委員会)インターンシップに参加し、SDGsとESDの研究、研修、発信に努めた			
関心・活動のSDGs				

活動の概要

教育開発の最前線を学びたいとの思いから、2017年9月より5ヶ月間、ベトナムのUNESCO(ユネスコ:国際連合教育科学文化機関)事務所にて教育プログラムアシスタントとして活動して参りました。UNESCOが主導しているSDG4『質の高い教育をみんなに』の枠組みのもと、ベトナム国内に置ける教育政策やプログラム、教育研究のレビューや補佐をするのが主な仕事でした。

限られた時間の中、大きく3つの課題を持ちUNV(国連ボランティア)活動を行いました。まず、ベトナム教育の質向上のため、教育現状を分析するEducation Sector Analysisは専門性と読みやすさを心掛けて丁寧に添削・仕上げを行いました。2つ目に、ベトナムとUNESCOの協力を促すため、UNESCO教育分野の働き(特にESDに関して)をSNSやウェブを通じタイムリーに共有しました。最後に、UNVの一員として、大学生や青年同盟メンバーに対し、プロジェクトマネジメントやジェンダーの研修を行い、質の高いボランティアリズムの普及にも努めました。

これらの活動は写真やビデオを用いてFacebookとInstagramに発信をしました。これらの活動や様々な人々との出会いを通じ、改めて国際協力・教育開発の分野に可能性を感じ、更なる関心と責任を持ち始めました。

更に、平成30年夏期ユネスコ国内委員会インターンシップを通じ、日本国内におけるUNESCO活動や課題を学びました。現在は勉学を通じてUNESCO・ESDに対する知識を培い、どうしたらより多くの若者にUNESCO活動に参加してもらえるかを模索しています。

・「UNESCO Office in Viet Nam」 https://www.facebook.com/UNESCOinVietNam/?ref=br_rs

・「TakeAction_JP」 <https://www.facebook.com/takeactionJP/>

今後の活動の展望と周囲や社会への還元

ユースコンファレンスに参加するにあたり、(大学の位置する)秋田のような地方に、どうやってSDGsとESDの認知度・参加率をあげるかを課題とします。まず、国内でESDに関する活動をしている様々な分野の参加者と出会い、SDGsとESDに関する広報・活動普及事情を聞き取り調査します。そこからフィードバック等のヒントを得て、学生でも参加しやすいミニプロジェクト企画・提案・実行し、SDGs/ESD推進リーダーとして今後も活動していきたいです。また、在学中に『日本におけるESDの働き』の研究を進めておりますので、今回の学びを今後の研究にも繋げていきたいです。